

雪のため登校時間を変更しました

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。今週は火曜日から水曜日にかけて、雪が降りました。積もるほどではなかったですが、気温が低かったため道路が凍結して危険だったため、24日の朝は、小学校とも相談して登校時間を10時からにしました。そのころには雪も少し解け始めていて、無事に登校することができました。この日は、県立高校特色化選抜の受検日でしたので、3年生で受検した皆さんは、朝から大変だったと思います。

先生方もバスが止まったり、通勤や車が使えなかったり、渋滞にまきこまれたりして、学校へ来るのにとっても苦戦されたそうです。

北陸の被災地でも大雪になったそうで、体育館などに避難されている方がとても心配になります。来週は少し暖かくなるので、3年生は私立入試、1、2年生は実力テストに備えましょう。



【24日早朝の正門はツルツル状態】

○ ついに受験シーズンに突入します

いよいよ受験シーズン本番です。30日から3日間、北九州地区の私立高校の入試が行われます。

先日、ある高等学校の校長先生にお会いした時に、受験生に伝えて下さいということで、お話をいただきました。大事な事ですので、1、2年生の皆さんにも伝えたいと思います。

入試問題には必ず基礎的な問題が20%~30%くらい含まれています。それを確実に解答することが大切です。例えば、数学でいえば計算問題、国語だと、漢字や読み仮名の問題、他の教科にも語群があったり、記号問題などの「やればできる」問題が必ずあるはずですよ。その問題に立ち向かっていく気持ちを見せて下さい。試験中、態度で努力を見せることが大事です。居眠りや、解答用紙を白紙で出すなどは論外。試験時間いっぱい努力を続けてください。特に、広徳中からの受験生が多い高校の場合、まわりが知り合いばかりのこともあり、つい気持ちがゆるんでしまうことがあります。お互いに気を付けあって、注意して欲しいと思います。家に帰りつくまでが入試です。休み時間や試験終了後、開放感でトラブルに巻き込まれてしまう可能性もあります。特にバス停やJRの駅など、他校の生徒と接触するような場合には、慎重に行動するように。

○ 将来の進路選択の時のために

2年生の皆さんは、あと2か月で3年生に進級して、進路選択の時期を迎えます。1年生の皆さんは、あと1年ありますが、1年間なんてあっという間に過ぎてしまうことは、この1年間で実感していることだと思います。いつか必ず中学校3年生になって進路選択に向き合うことになるのです。

その時になってあわてたり、不安になったり、勉強やっておけばよかったと後悔しないために、1、2年生のみなさんは、ぜひ今の時期に、私立高校の入試問題にチャレンジしてみましょう。入試問題の中には1、2年生で学習した内容も必ず含まれています。1、2年後をしっかりとイメージして日々の授業に取り組んで欲しいと思います。特に理科や社会は、1年生なら3割くらい、2年生だったら6割くらいは、すでに学習した事が出題されているはずですよ。